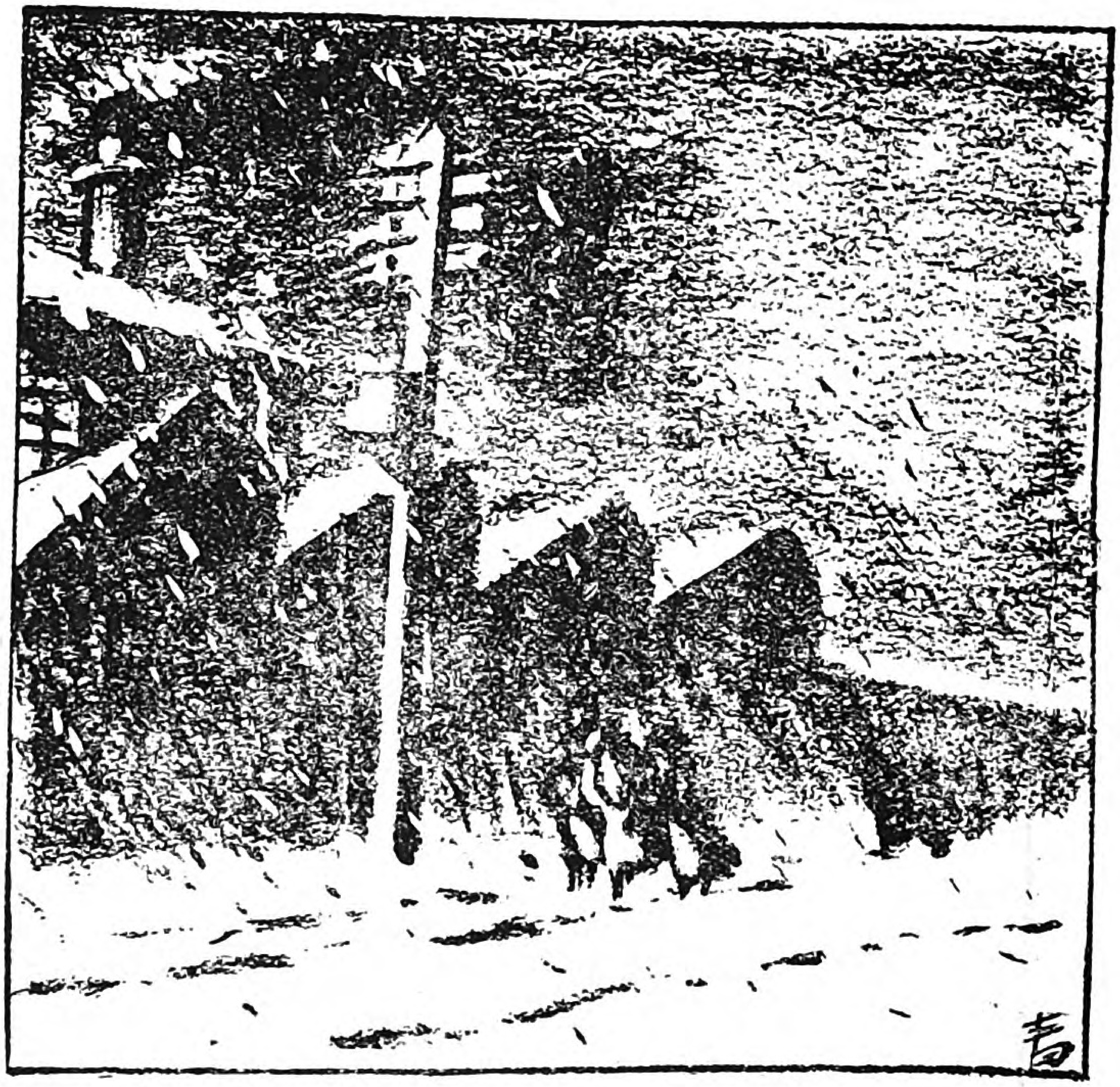
勞働婦人

第十三冊



日本勞働總同盟

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

勞働婦人第十三冊目次

年を送ることば……一
修養園を葬れ……二
社會とり〲……四
寫眞の頁……六
　―青服座みたまへ―
向ひて……八
歳末大車輪の中から……一二
秋雨の朝……一四
　―民衆琵琶歌―
　―うた―
いろけ漫談……一八
勞働講座……二三
　―戰線展望―
　―家庭覺え帳―
五十餘日を戰ひつゞけて……二六
我々の日のために……二七
組合旗は輝く……二八
　―新聞切ぬき帖―
うらぎり者……三〇
　―クロスワード―

日本勞働會館建設を支援せよ！

關東勞働同盟會は日本勞働會館建設を決議す

日本勞働會館は我等の金城鐵壁！
日本勞働會館は我等の温き家庭！
日本勞働會館は我等の社交場！
日本勞働會館は我等の尊き道場！
日本勞働會館は我等の親しき學校！
日本勞働會館は我等の強き根據地！

日本勞働會館建設後援會
安部磯雄　鈴木文治　賀川豐彦　新渡戶稻造　吉野作造

會館の構造要點

一、大講堂を設けること。組合大會及び組合員家族大慰安會を催し得るもの。
一、浴場、娯樂室を設けること。
一、總同盟本部內所屬組合事務所を置く事。
一、寢室を設け、地方上京者の宿泊所たること。
一、建設費約拾八萬圓（土地をも含む）
一、二ヶ年完成計畫、一ヶ年目起工、（來年九月）

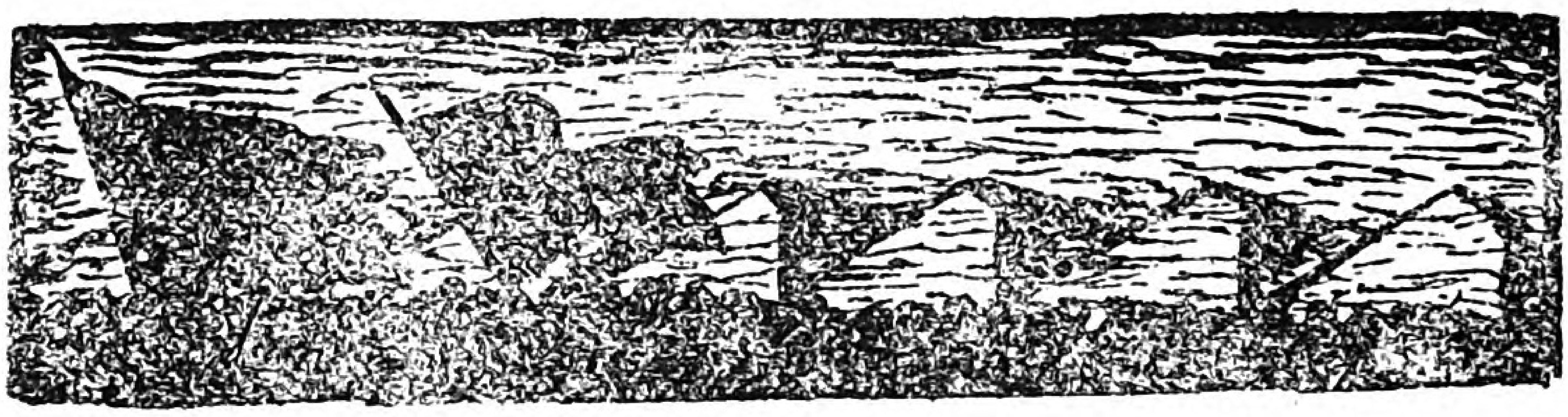
建設費募集方法

一、廣く一般の寄附を募集する事。
一、組合員より據金する事。
男子組合員四圓以上、女子組合員三圓以上。

日本勞働會館建設寄附金　第二回報告

前月越高	金二千七百八十九圓七十錢也
本月受高	金八千二百　十　圓五十三錢也
累計	金一萬一千五十圓二十三錢也

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



年を送ることば

婦人部長　三木治朗

幾多試練の年の幕を閉づるに當つて、心靜かに頭を省して思ふ時、我陣營に於ける組織に訓練に、更に又鬪爭に、我等の力のあまりに足らざりしを恥づるのみである。

まさに開かれんとする、新らしき年の扉の前に立つて、我等は何を決意すべきであるか！ いよ〳〵凶暴化した資本主義と戰ひ、又世を擧げての反動化した勢力と抗すべく、我等の戰備は成つてゐるか？ 否！

我等は、我等の組合をもつと強く築かねばならぬ！

我等は、更に多くの同志を我戰線に組織せねばならぬ！

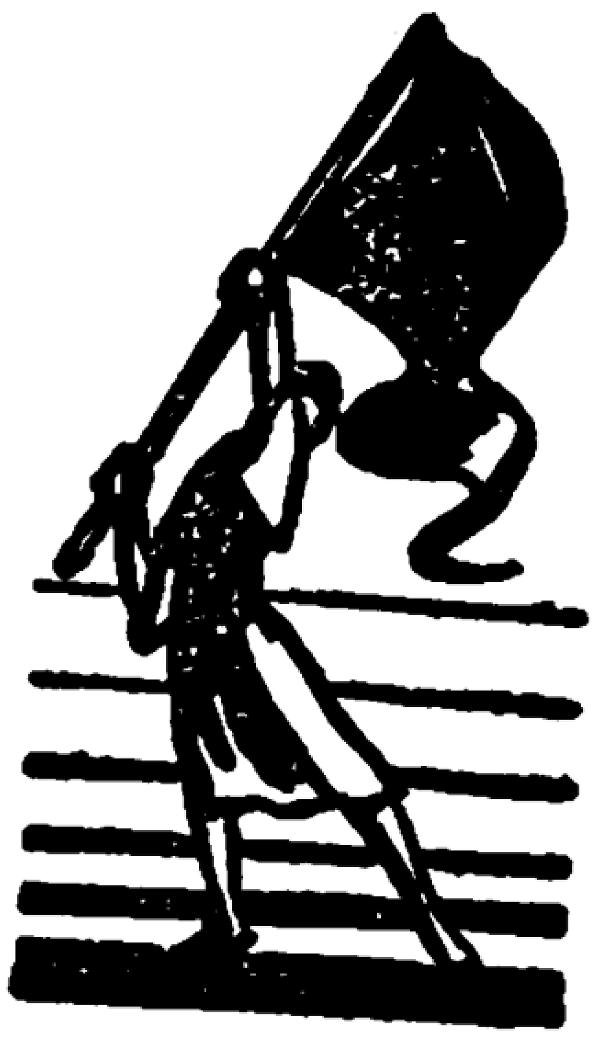
尊き試練を生かして根强き建設へ！

正しき理論を持つて勇敢なる行動へ！

姉妹よ。面を上げよう！

新らしき年と共に、更に旗印鮮かに、堂々と我等の行軍をつゞけよう！

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



姉妹を欺く御用組合
―修養團を葬れ―

残酷な資本家の手先

永い間の不景氣續き、併も快復の見込のない病人の様な此深刻な不景氣に、根が强慾な資本家は飽迄景氣の好い時の様な利益をせしめ様と思つて、賃銀や請負單價の引下げをし、さては就業時間の監督の八釜しさ、紡績工場に於ては、優勝旗競爭、不良品の赤印、罰金、減給等々を情も容赦もなくズバ／＼とやる。その上残業や夜業迄さして體は疲れはてゝ寄宿に歸れば、不潔な暗い部屋にねかされて、脚氣豫防とあつて麥飯におかづは、干鮭、豆、切昆布、芋位である。それで十一時間も働いて日給五十錢から一圓までだ。それに主任や監督や會社の野良犬共が『どうすれば女工達を小羊の様に音無しく、まづい御飯を食べ長い時間を一生懸命に安い賃金で働かす事が出來るか』と、田舎娘をうまく欺す事に苦心して考へついたのが、あのありがたい修養團であります。

修養團は姉妹を團體的に搾り取るからくりである

修養團が姉妹に取つて何等の幸福も利益も與へてゐない事は、東洋紡や大日本紡の修養團を見ればすぐ解

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

る。會社の野良犬共（修養團の幹部）が自分の足場を堅める爲に、又ストライキや、其他御恩ある會社の不利益な事をさゝない爲に、又姉妹を勞働組合に近寄らせない爲に作りあげたのが、この野良犬本位、會社本位の修養團である。皆さん！修養團のあの哀な團歌を聞け！あの馬鹿ダンスを見よ！更に又修養講話とあつて、因縁話と有りがたいお經の文句でうまく欺く說敎だ。地獄の工場で働きつかれた所へ

『皆さんは働く事も貧乏する事も前世の因縁ぢや。人間が働く事を止めたら明日から食はずに居らねばならぬ。（金持が遊んでゐる事は一言も云はぬ）貧乏する者があるから金持が立つて行くのぢや。貧乏人は一生働く事ぢや。稼ぐに追つく貧乏なしだ。少し位時間が長くても、仕事が辛くても人の爲會社の爲、自分の爲と考へれば、働く事は非常に愉快ぢや。人は心の持ち樣一つぢや』

本統に、この上働らけとは一體貧乏人はどうすればいゝのか。

姉妹を欺し苦しめる修養團を脱けて正しい組合へ入れ

姉妹よ！迷はされてはなりません。皆さんの身體がどの位疲れても、腹は減つても、御飯はまづくても、外出が自由に出來なくても、賃銀は引下げられても、たゞもう會社の爲野良犬共の爲に働かねばならぬ樣な修養團は、皆さんを苦しめるばかりで、決して働く時間を短くし、賃銀を値上し、働くに氣持よくしてくれるものではないのです。本當に姉妹の味方であり守本尊である勞働組合に今すぐ入らねばなりません。修養團がどんなうまい言葉を云つてもそれは姉妹を欺くにすぎません。彼等に欺かれずに今すぐ組合へ！　私等の組合へ！

（井上良二）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

社會とり〴〵

赤松明子

無産黨合同問題はいかに展開するか

政治季節を前に控へた各無産政黨では、來月に入れば夫々活氣ある大會を開催するでありませうが、その時最も第三者の興味の中心となるものはいふまでもなく合同問題であります。殊に最近に至り某々無産政黨内部では合同問題に就いてあやふく分裂を惹き起さんとした程のきはどい論爭が繰り返されたことが一般に知れ渡つて來ましたので、この問題はかなり切迫した問題となつて來てゐます。ですから私達もこの際合同問題に就いてはつきりした考察をしてをくことは最も必要なことだと思ひます。

現在各無産政黨の合同問題に對する見解はどうであるかといひますと、それは大別して二つに分けることが出來ます。その一つは、支配階級の强力な攻勢を前にして、無産政黨がいくつにも分れて相抗爭してゐては、いつまでたつても無産階級の完全な解放を圖ることが出來ないから、各無産政黨はその指導精神にこだはらずに一つになつて支配階級に當らなければならぬとする見解であります。もう一つは右の見解に反對するものでありまして、それは相容れない指導精神を持つ無産政黨が一つになることは不自然であり、不合理であるから、各無産政黨は左右兩翼の二大分野に整理されるべきであるとなす見解であります。そして第一の見解をとるものは舊勞農黨、無産大衆黨、日勞黨であり、第二の見解をとるものは社會民衆黨であります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

この第一の見解はいかにも尤もらしい、そして第三者の喝采を博しさうな議論ですが、實際にそれが完全に失敗である事が明らかに證明されてゐます。例へば我が勞働總同盟では、組合評議會（これは舊勞農黨の支持組合であります）と一緒になつてゐた時よりも、分裂した後の方が、內部的の抗爭がなくなつた結果、組合の勢力が著しく增大したのであります。且つこの第一の見解をとる人々は不純な動機から無產政黨の全體的合同を叫んでゐるのであつて、決して合理的な眞面目な根據によつてゐるのではありません。

つまり彼等は表面は指導精神にこだはらずに無產政黨は無產政黨同志仲よくやつていかうといひながら、その腹の中をわつてみれば一緒になつた曉には他黨の幹部を排斥して、自分の黨の指導精神であくまで押し通さうといふ極めてえてかつてな考を抱いてゐるのです。この事實から押して考へてみると、たとひ一時は全體的の合同が成立しても、絕えず他を排斥しやうとか己れを排斥されないやうにしやうとかといふ內部抗爭に時を費すばかりで、決してさういふ混合政黨は大きくなる見込みがないのです。

最後に無產政黨が左右二勢力に分れることは世界的の大勢であつて、各國共に嚴然と左翼と右翼とが對立してゐるのです。故に我國ひとりがこの世界の大勢に逆ふことは出來ないのです。

この三つの點を綜合してみるに、我國の無產黨合同問題は必らずや第二の見解、卽ち社會民衆黨の見解が勝利を占めうるであらうことは明確に斷言し得る事實であります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

上　寫眞說明
總同盟新任中央委員左より
小岩井相助　福岡金次郎　原虎一　土井直作
赤松克麿　三木治朗　松岡駒吉　鈴木文治
西尾末廣　山内鐵吉　金公平　本山茂貞
鈴木悦次郎　小林廣吉　欄外　齋藤健一の諸氏

下　東京鐵工赤羽支部婦人部

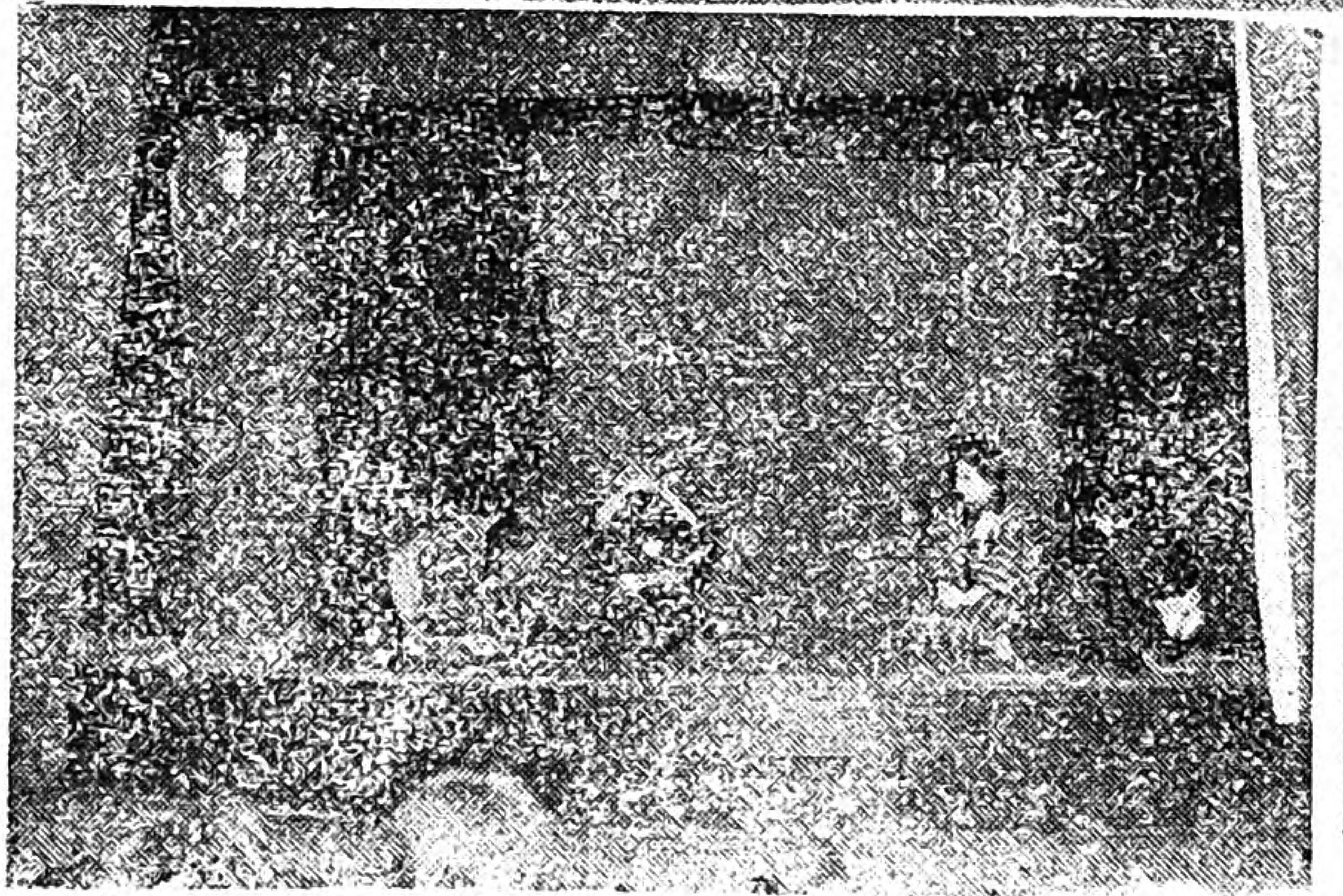
青服座見たまゝ

■十一月十八日、本部の二階で第二回の公演をやつた青服演劇聯盟と云ふのは、東京鐵工組合大崎第六支部の青年闘士と、日本縫工組合の婦人闘士とで成立つてゐる。

■彼等の演劇は道樂や閑つぶしではない。演劇で無産階級の理想、解放運動の信仰的熱情を燃え立てやうと云ふのだから、眞劍も眞劍も此の上ないまじめさである。

■その眞劍さにも一つ加へて、日本勞働會館の基金の多少でも作へ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



上　野田爭議の直訴事件にて入獄せし堀越梅男氏の出獄を出迎ふ（中央無帽和服の人）
下　青服座の「女囚徒」

て寄附しやうと云ふのだから、彼等の此の度の眞劍さと意氣込みは素晴らしいものだ。

■芝居の出來も中々立派であつた。朗讀の嬰兒殺しでも聽衆を泣かしめた。

◉皆つまらない當てこみの芝居じみたことをしないで、素直に藝をやつてゐるので、實に見て居て氣持がよい。

■將來第三、第四回と演じて行くさうだ。將來の大成と、その目的を達成せんことを熱望する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

光に向ひて

嵐の一年間を思ふ

紡織橋場支部　松橋タキ

　これからが本當の私達の仕事だと思つた時、其處には大きな彈壓の魔の手が、私達を待つてゐました。それ迄信頼して居りました幹部の人達は會社の甘い言葉や、おどし文句に一タマリもなく私達の陣營を裏切つて敵の軍門に降服して仕舞ひました。私達は毎日毎夜の如く支部の事務所に集りましてはお互に助け合ひ、又慰め合つては明日の會社の切崩しに最後の一人迄、頑張る事を契ひました。最もひどかつたのは十四日の間も會社の事務所に呼び出されては工場の主任から、人事係から事務員からの總出で、組合脱退屆に判を押せ、押さなければ解雇すると云つておどかされる人もあつたのです。

　それは丁度昨年の十一月の半でありました。丁度會社の策戰から富田さん、大坪さん、榮さんと云ふ私達の頼みとする人達が刑務所に入つた日その翌日からの事でありました。それから關根さんや酒井さんをあの冷い牢獄に長い辛い思をさせる樣になつたのです。誰れがしたのか、勿論會社が惡いのです。然し組合員お互が飽迄も結束を守つて會社の彈壓を一蹴したら恐らくはあんな事はなかつた筈と思ひます。その後の會社は相かはらず組合切崩の手を止めません。會社はどんな犧牲を拂つても組合を切崩すと云つてゐるそうですが、何んでそんなに、安々と壞されてたまるものですか。私達は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

死ぬ迄も組合旗を高く掲げて進む覺悟です。

總同盟全國大會を傍聽して

大阪電線工組合　伏水しん

待ちに待つた全國大會の當日となつた。同志の方々に一目でも早く逢ふと思つて會場に出かけた。降りつゞく雨をものともせず、全國より集る同志の顏には、新らしき希望が輝いてゐた。溢るゝ樣な熱のこもつた會場は、割れんばかりの拍手で一年の計を立つる大會の幕は下された。關東や福山の御姉樣にお逢ひした事はどんなに嬉しかつたでせう。皆樣の御熱心な心掛は、私の心をどんなに鞭打つた事でせう。大會によつて今迄より以上目覺めた私の心は、組合の熱で血汐は高鳴つて居ります。

勞働婦人に目覺めて

製綱川崎支部　世智江

暑かつた南風もいつしか冷風と變りました。外には輝く陽の光、されど暗い工場では、我等同志は今日も又汗と油で勤めて居ります。遠くへだゝりたる地より、紙上を通じて懐かしき同志の皆樣と、こうして御話出來るのがどんなに嬉しく幸福な事でせう。行末長く共に力を合せて、組合を守り正義の爲に戰かつて行きませう。

眞劍に

紡織橋場支部　舘野カツ

眞劍の前には恐怖もなければ不安もないと思ひます。眞理は百世ののちも矢張り眞理だらうと思ひます。卑近な話ですがあの蚤や虱を御覽なさい。自分より幾萬倍幾億倍の强大な人間に肉迫して來るではありませんか。若しあやまつて人間の二本の指につままれたが最後、忽ち人間の殘忍性の發揮に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

よつて、指のために無慘な横死を遂げなければなりません。それ程の恐ろしい事でも彼の虫は平氣で人間に對抗するのは何の爲でせう。之も生きんが爲の眞劍でなくて何でせう。こう思ふと私の眞劍と云ふ心は、あの虫の眞劍に對して氣恥かしい位物の數にもなりません。私は今後一生懸命に眞劍に組合運動にかゝる心算です。

我等の途へ

東京鐵工本所第二支部　小杉春子

現在の勞働界を見るのに、運動はよほど進んでゐるのに、勞働者の自覺が至つておそい。冷血な惡魔の爲に奴隷の様に働かせられ乍ら、そして僅かな賃金の不平を云ひ乍らも、團結と云ふ事を知らないために、資本家の暴虐に默々として働いてゐる慘めな姉妹がまだ〳〵澤山ゐる。私達もやはりそうだつた。遺憾な事は、金持階級が餘りにも組合を無視し理解のない事である。彼等は未だ昔の榮華の夢がさめないのだ。金力の强きを信じ權力をたのみにしてゐる。そして又大部分の勞働者も、同じ私達の仲間であり乍ら、勞働者を卑み勞働組合を恐れてゐる。住みよい世界を作らうと努力しない。我等の社會を作るには、どうしても自分自身が奮起しなければならない。資本家共が安心して榮華の夢をみてゐる間に、私共は一日も早く姉妹を組織せねばならぬ。見よ！多くの姉妹は一日〳〵と我等の組合旗の下に走り集つて來るではないか。それに反して一日〳〵と彼等の世界は縮まつて行くのだ全日本の我姉妹よ！一致團結して一つの目的の爲に心を固く結ばうではないか。

ともしびを得た喜び

諏訪合同勞働組合　梶原文江

「曉近し勞働者、吾等の前途をのぞめ……」大聲に歌ひ乍ら喜々

として登校を急ぐ私であつた。あゝ山梨の野に山に工場に營々として働く私達勤勞無産者のために、唯一の學校である民衆政治學校山梨分校が開校された。社會民衆黨及び農民總同盟の同志六十餘名も希望に輝いて續々と熱心に講義を聞いた。今迄無智なるが故に壓せられ虐げらてゐた私達は一大光明を得た樣で嬉しかつた。この學校こそ正しき學校であり、無産階級の子として學ぶに足る眞の學校である。最初赤松克麿先生、最後龜井貫一郎先生の六日の間、各先生の御熱心にねんごろなる御敎導を受けた事は、實に感激にたへなかつた。片山哲先生の結論に「智識は力なり」と仰有つた言葉、おゝこの言葉こそ無智なる私を呼びさます言葉であつた「學ばう、そして力をつんで戰はう」と私は魂に誓つた。輝く社會建設のために。

關西中國沼津の皆樣へ

製鋼川崎支部　齋藤萩枝

皆樣紙上にてお許し下さい。私達にとりましては辛い辛い季節に入りつゝあります。しかし皆樣は御元氣でせうね。私も元氣です。先日私達川崎支部の同志は大變嬉しい事を耳に入れる事が出來ました。それは赤松さんから皆樣の事を委しく聞いたからで御座います。皆樣からの御傳言も嬉しく聞きました。私は嬉しくて嬉しくて、すつかりはしやいでしまひました。皆樣私達は日に日に勝利の綱をたぐり乍ら進んで居ります。

「永く虐げられし婦人よ奮ひ立て」この歌を仕事の間〱に口づさんでは心から同志の意氣の熾んなのを喜び切れないで居ります。正義の爲に、周圍の何者の邪魔をも押開いて進みませう。皆樣寒さの折柄御身御大切になさいませ。遙かに禱りつゝ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

歳末大車輪の中から

社会民衆婦人同盟　山田安子

ソビエツトロシヤの幹部に働く一婦人が「私たちはユートピヤ（夢想）のための時間は持ち合せてゐない」といつてゐる。革命後の新ロシヤ建設のために、女が大車輪で働いて新らしいソビエツトの組織を、子供や女の間に實際化することに骨を折つてゐる有様が眼に見える樣だ。先日汎太平洋婦人會議に出席した一代表の婦人の講演をきいてゐたら、衣服のことやハワイの景色のことや交際に費した報告だけで、一時間以上もやられたには聞いてゐる方がうんざりさせられた（私は其の次に講演しなければならないのでやむを得ずきいてゐたが）こんな有閑婦人たちがまだ〳〵意張つてゐたり、うよ〳〵してゐる樣では日本婦人もうだつのあがりつこはないとおもつた。それにしても毎日紡車のなかに身を投じて居る姉妹等は「夢想のために時がない」といつて働いてゐる婦人から強い力を受けられるだらう。

◇三越デパートメント！
◇ソビエツトデパートメント！

三越では日用品マーケツト、文房具部、食料品部、家具部、等各部があるにちがひない。（私は日本橋の三越へはもう四五年も入つたことがないが）ソビエツトロシヤでも夫婦者アパートメント、農村アパートメント、獨身勞働婦人アパート、兒童アパート、老人アパート等々革命後のロシヤはすつかりアパート化してしまつたらしい。或夫婦者は嘆聲を發して「おいらアもう年百年中宿屋住居はいやになつた」

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

「私は共同炊事の食事にあき／＼した」といふので、寝室に鍋を持ち込んで特別お好の馳走を料理するやら、そうしてゐるうちに「小いさい奴の顔が見たくなつた」とおやぢ殿こぼすから……「クオーバヂス」「何處へ行く!!」「ホーム、ホーム、クオーバヂス!!」「家庭よ家庭よ何處に行きしか!!」

國立デパートメントでは人間も少々滿足が出來ないのはもつともだが……

◇男女同一賃銀

ロシヤの勞働者等は

「オイ、これから女房をなぐるなんて亂暴なことは出來ねえぞ」

「なぜだい？」

「毎日一緒に出ていつて同じ賃銀を稼いでくるじやネエカ」

「そりやそうだ、全くだ」

男女勞働に對する同一賃銀なんていふ、とてもむつかしい議論が、ちやんとわかつてゐるロシヤの勞働者、資本主義國ではとても出來そうもない事件がちやんと出來てゐるロシヤ、一體これは何がこうさせたかな！ 制度が産んだのださ……

× × ×

歳末大車輪の中の斷片はまだ／＼あるが、編輯局から矢の樣に御催足、時がないので速達にしてこれだけを飛ばす。いづれ遞友同志會の兄弟の御世話になつて、赤松さんの机上まではこばれることでしよう。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

労働小品

秋雨の朝

労働婦人同盟 浦野のぶ子

「ドッコイショ」年老いた父は田圃から背負つて來た稻束を土間の隅に置くと、腰に下げた煙草入から平つたい煙管を出してなでしこのきざみを器用につめながら、上りがまちに腰を下ろしてやがて甘味そうに煙草を吸いはじめた。そして暗い臺所をのぞくと、「お初、ゐるかい」と聲をかけた。「父ちやんかね、今すぐお湯が湧くだ」

お初は流し元で大根の皮を剝いてゐた。煤けた爐の中では秋刀魚が盛に焼ける音を立てゝゐる。

母親のお夏が暗くなつた裏木戸を入つて來ると「武坊や、武はゐねえかよ、さあ、この御酒を神様と佛様にお供へしな」母が裏口から差出した五合壜の中にはレモン色の清酒が八合目位入つてゐる。湯殿で父の湯浴する音が聞こえる。臺所の隅でチロ〳〵とこほろぎが啼いて

▼▼▼▼

新作

民衆琵琶歌

少年戰士

赤松克麿作

〔前號つゞき〕

▲▲▲▲

惡戰苦鬪日を經れば
勞働戰士の家々は
平和の光失はれ
惱みの雲に蔽はるゝ
いと可憐なる子供等も
親の心を汲みわけて
幼な心に思ふやう
「あゝ父母は暴逆の
敵と日夜戰ひて
その顏に色は失せ
笑の影も今いづこ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

肌寒い秋の夕暮れである。やがて、夕餉の卓に親子四人が集つた。お初が明日から東京のお邸へ初めて奉公に上るその旅立ちを祝ふために、今夜の食卓には御神酒と、赤飯と型ばかりの尾頭つきの魚とが用意された。お初の方に杯を渡しながら、父はしんみりと言い出した。「お初、お前も知る通りの事情だからな、辛抱して、しばらく冷たい他人様の飯を食つて呉れ。その内又父ちやんが何とかして、いつまでもお前に辛い思ひして働かせはしねえからな」母親はもう瞳をうるませて鼻をすゝつた。尋常三年の武坊までが沈み勝ちに面を伏せて默つて箸を動かしてゐる。お初は堪まらなく不憫な氣がした。そして強いて元氣を出しながら言ふのだつた。「皆、おらあ、そんなに淋しい顔するのは嫌だ。初はこれから、他人様の飯を食べてうんと強くなつて歸るだよ。決して濟まねえなんて思つちやいけねえよ父ちやん」

お初は二十になつた今日まで、曾て味つた事のない悲壯は心の緊張を覺えながら皆を勵ました。

何不足なく暮した昨年までの生活はもう自分の生活ではない。友達と競爭して派手な服裝をして村一番の美人のお初と持てはやされたの

あな痛ましや親の胸
學びの窓に安らけく
日に日にいそしむ己が身と
わが父母の御心を
思へば胸も掻き亂れ
熱き涙はうら若き
紅の頰ぬらすらん
あゝ人の爲世のために
身を捧げたる父母と
我も辛苦を共にして
花と散るとも父母と
枕を共に果てばや」と
少年少女五百餘名
階級戰の一線に
勇みて起ちしぞ健氣なる
學びの窓を後にして

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

も過去だ。然し過去は過去、現在の自分はもう過去の夢を追ふてゐてはならないのだ。破産した家と、負債に苦しむ父母の爲めに、雄々しく働かう、決して愚痴を言ふまい。お初はそう決心して決して淋しい顔や弱い言葉を外に出さなかつた。が今宵が最後の夕餉よと思ふとき流石に彼女の心は言い知れぬ別離の哀愁に閉ざされて、ともすれば涙の込み上げて來るのを如何する事も出來なかつた。

× × × ×

翌朝はしめつぽく秋雨が降つて、垣根に咲いたコスモスがすつかりうなだれて居た。木犀の花が時々冷たい風と一緒にバラ〳〵と落ちては黒い土の上に黄色い斑點を作つてゆく。人の心を滅入らせる樣な寂寥の雨の日をお初は父母と別れて旅立つのかと思ふと、やり切れない氣がした。

お初はバスケツトを片手に持つて秋雨の庭へ出た。朝夕お初が餌をやつて居た鷄が我れ先に羽ばたきしながら鷄小舍から下りたつて、お初の四圍に群れ集つて、餌欲しげに首を傾げて時々地面をつゝいて居る。

罷業本部へ集ひたる
　若き戰士の群りは
勞働歌をば高唱し
　決死の誓立てにける
幹部の命に從ひて
　少年軍の一隊は
傳令隊や警備隊
　衞生隊にも加はりて
いと目覺ましく戰へば
　之に劣らず少女軍
罷業本部の炊事より
　洗濯仕事に至るまで
甲斐々々しくも奮戰す
　また雨の日も風の日も
隊伍を作りこゝかしこ
　神に詣でて戰勝を
心をこめて祈願する
　あないさましき若武者の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

「體を大切にしてな」父は門口に立つて背後からお初に言つた。母はオロ〳〵聲で何かとお初に言いながら、お初の帶の格好をなほしたりしながら鼻をすゝつてゐる。武坊は默つてゴロ〳〵とのどを鳴らしてゐる飼猫を抱いて母のそばに立つて居る。

「さいなら!!」硬ばつて出ない聲を無理に出してゐる自分を感じながら、お初は木戸を明けて、からたちの垣根の外へ出た。數町歩いて振返つた時、數月の間にひどく面やつれした父の姿と、門口にしやがんで手拭を眼に當てた母の姿がお初の泪の瞳の中にボンヤリと浮んだ。湯の樣な泪が潮の樣に胸から込み上げて來る。しやくり上げたい衝動を壓へて彼女は家の見えなくなる森かげへと一散に走つた。

うた

日短き頃

製綱川崎支部　狩野華子

朝まだきあまたの星を仰ぎつゝ勤にいそぐ暗き野路を

終業の氣笛に勇み工場をいづればもはや星きらめけり

雄々しき樣を打眺め
猛き心の丈夫も
心の駒に鞭をあて
必ず敵を倒さんと
志氣の振ひし幾許ぞ
戰雲漸く鎭まれば
日本全土に轟きて
古今未曾有の名を獲たる
合戰遂に收まりぬ
勞働階級解放の
黎明輝くその日まで
犧牲の涙獻身の血
幾度か燦として靑史を照さん
天下の血をば湧かしたる
大激戰のたゞ中に
いと可憐なる若武者が
建てし勳はとこしへに
明星の如く輝かん
明星の如く輝かん（をはり）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

（勞働）いろは漫談（完）

木村盛

［し］ほん主義より勞働主義

自動車は列をなし、電車は鈴成り滿員で並び、自轉車は片足はづした乘手にさゝへられ、群集は後から々々と殖ゑて來る。

警笛が鳴る！　○。○。○。止れが進めに變り、横線が縱線に動いて行く騷音。

華麗といはんより毒々しき化粧の女、肥つたといはんよりふてぶてしい脂ぎつたおやぢ……が寒むそうな群集やむかつく電車で命かけのぶらさがりをやつて居る空辨當箱の群れを見向きもせぬ目に、冷やかさと剛然振りを漾はし、號笛とガソリンの煙臭を流して走つて行く。

人はこれを文明と呼び、文化の繁榮と謂ふ。蓋し、資本主義文明、ブルジョア文化の反影である。

肥り過ぎたる者は引締りの堅實を想ひ、毒々しき化粧者は見飽かぬ自然の美に憬がれ、動かざるものは動きを欲し、餓ゑたるものは食を、職なきは仕事を、寒きは溫かさを欲するは人の性である。

かくて、資本主義は崩れ行く！だが、我々は何を建設せんとするか。曰く萬人公正勞働主義。これ永遠の力である。

［ゑ］んの下のちからもち

砲門は開き火蓋は切つた。檣頭高く飜る信號旗は敵を呑むの慨あつて、海上は煙りと音で滿ちて來た。戰はんかな時到る！

ト、巨彈一發左舷の當りに爆裂

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

して、勇士の五體は散り行く櫻花の如く飛んだ。無念の眼光を手一つに集めて、砲手は打つ、艦上の士氣益々熾烈を加へ、巨砲數門一勢射擊。木ツ葉になれとブッ放す！　壯又烈。

その時一人の水兵があつた。豪壯な艦上から、下へ々々と降りて行く一人であつた。而かも素速やく突走つて行く！　何所へ？　左樣、數時間後の彼を見ればその彼が判る！

舷門脇の艦壁を背に齒を喰ひしばり、上衣を丸めて背に當てながら、一生懸命に突張つて居る彼れの姿だ。海水を頭上から冠り、ブス々煙る彈雨の中に、死を以て、否、屍を以て沈沒を防ぐ彼の姿だ＝聲なき當り前の仕事！

人呼んで椽の下の力持ちといひ人に知られぬ損な仕事といふ。勞働運動の同志は然し、皆此仕事でせう。

びん乏萬來よけろ金持

『何所なんだつて？』

『ナア＝、一本松の牧の原なんだとさ』

『そうかい！　大變な人だ！　幾ら來るか知れないぜ、オイ、見ろよあの群集だ』

『ウム、素張らしい事になつたもんだナ。』

『全くだよ。……オウ押すな々々。こゝでモンぢやつちや人死が出來るぢやないか。順々に歩けばいゝぢやないか。……ナ＝？　自働車だ？　ベラ棒奴！　歩けねエ奴でも連れて來たのか。ナ＝社長だつて？　啞房ぬかせ！　此群集の中だのに、乘物で通る奴があるかいつぶせ々々』

『オイよせよ。そんな事やつたら、群集が雪崩れて來て人死が出來るつてのに！』

『いま々々しい野郎だ。金持なんざあ、連れて行けねへんだぞ。來るんなら一番尻から來い！ナ＝？

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

此分ぢや何時行けるか知れない程行列が來るつて？ 當り前ぢやないか。手前等がこんなに澤山の人を貧乏にしたんだつて事を知らないのか。ナニをツ？ 私にも食べさせて呉れつて？ だから自動車を下りて一番尻からついて來いつてんだ間拔け奴。世界中の九割五分が通つても猶生きて居たら來るんだぞツ』

群集は進む。先頭からは歡聲が發せられた。目的とする牧の原の一本松の物見の注進が達したらしい。

『ナニ？ 豫想外の豐作だ？ ソウか。牛肉でも松茸でも洋服でも家でも皆ニヨキヽヽ生えて居るんだつて？ そうか、幾何でも食へるのか、皆んな働けるのか、ウンそうかヽヽ。オイ皆んな聞いたか？ 勞働の國に着いたんだとよ。押すなよ溝があるんだ。氣をつけろよ。』

[も] のさしかん〱

桝目と時間

大なるもの宇宙、小なるもの電子。重きもの任務、輕きもの風船。多きものプロレタリア、少なき者暮のボーナス。如何ともならぬものはタイムの流れだ。

時！ 時！ 汝は何所より何所へか行かんとする？ 笛吹けども汝止まらず、歌唄へども汝は過ぎ行く！ ナポレオンをセントヘレナへ、ツアーを陰府へ、封建專制を資本主義へ！ 而して猶ほ汝は我等を何所へ連れ行かんとする？ 而して日本を！

[せ] と腹はうらおもて

甲羅が無くて腹ばかりの生物はあるもんぢやない。一枚ものの生物なんて聞いた事がない。全身が腹ばかりだとみゝずを示す奴は、確かにどうかして居る。そんな事はない、みゝずは全身背ばかりだといふのも此類だ。中身があつて

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

こそ生命が保てるので、これと相互作用する爲めに背もあれば腹もあるのだ。

生動する集團、殊に社會的集團たる經濟集團の一切が亦左樣だ。分勞と協力が背と腹の關係で存在する。相分異せる持長と技能で分勞し、これが協力されて、組織化されて一のものが完成し生長するのだ。

勞働組合運動に於ける凡ての組織部門も此理屈で完成される。演說する人と、ビラ撒きやヘタリ込みの任務と、何所に優劣があるか。謄寫版刷りや掃除と、論文や通信文を記草する人と、何所に上下の差別があるか。勞働組合員は皆平等な權利と義務を以て、分勞し協力して、目的の完成に努むるところの、此世の唯一の典型である。

爲すものよろしく心して爲すべし。

すて身の戰法ストライキ

勝つか負けるか唯一劍に精氣を集めて相對するときは、既に幾度か凡ゆる方法を講じての末だらう。仲裁は不能である。ブルジョアか、プロレタリアか、敵か味方か、勝つか負けるか唯此一劍に懸つて居る。正に捨て身の戰法だ。威赫の爲めに拔いたのではない。仲人を呼ぶ爲めでもない。双方實力を以て正邪を爭ふのである。小指一本の締め方、小砂一粒のつまづき、そよ風のおくれ毛一筋、散り來る木の葉一枚の音も知り難き程の息づまりが、火の如く凝つた電光の一閃で事は定まるのである。

劍で勝つ氣か、力で勝つ氣か、智か、遇然か？　否、日頃の實力が劍を拔かざるに先づ相手を負かすのである。健實なる訓錬と動かざる魂が事を決するのだ。此呼吸が組合運動である（終）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

賃銀低下に對する我等の態度（二）

―夜業廢止により―

紡織勞働組合
富田繁造

私は[illegible]三項から深夜業禁止の結果、時間短縮に因る賃銀低下に反對するものです。第一は、紡績産業に働く勞働者の賃銀が極めて低廉なる事であります。

産業	工場數	賃銀(男)	賃銀(女)
紡績	一七〇	一、三九	八九
機械	六五	二、一〇	九三
印刷	一六〇	二、一二	一、一二

以上示す如く他の産業に比較して八割九分安いのです。それに機械等は他に種々の手當制度がありますが、紡績は、實際にそれ以下であるのであります。即ち是れ以上一割五分乃至二割の減收となつた時、

戰線展望

非國民美津濃運動具店と既に二ケ月を戰ふ

大阪合同勞働組合が我國有數の運動具店美津濃に働く從業員の低劣なる待遇改善に奮戰すること二ケ月、爭議團は御大典中戰ふ事を好まず、休戰したるにもかゝわらず、自己の利益以外には何物もなき美津濃は飽迄頑強に壓迫しつゝある。民衆の敵美津濃の製品をボイコットせよ！

この大勝を見よ福山合同支部

福山市木材工藝會社は、中國切つての大資本家藤井與市右門が經

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

今後何を食べて生きていくのだらう。紡績職工だからと云ふても食べるものは食べて、住むべき家には住まなければなりません。又着る着物とても會社から綿や反物を只持つてくる譯には參りません。矢張り世間並の必要品丈は入るのです。現在でさえも人間並以下の暮しをしてゐるのですから、是れ以上下つたのでは最早暮していく事は出來ないのです。第二に、會社は夜業禁止に因り時間の短縮は必然的に生産品の減退を來す故、賃銀低下も亦止むを得ないと云ふ點に對する反對です。

時間の短縮は法定時間にすれば二時間の短縮となり、一日一時間の延長（夜十時より十一時迄）とすれば一時間半の短縮となるのです。併し現在では一ケ月四晝夜の休業であるが、深夜業禁止後は一ケ月二晝夜の休業となる結果、現在一ケ月の勞働量五百二十時間に對し深夜業廢止後の勞働量は、四百七十六時間となり、一ケ月の減少四十四時間即ち、約八分四厘七毛强の減少率に過ぎない結果となります。

勞働時間が生産量に正比例する一般原則から見て、時間短縮による産生量の低下と云ふ事は寧ろ次の如き數字に仍て、現在の運搬錘數よ

營してゐるが、御大典を控えた時にもかゝわらず、十月廿六日故なき同志の解雇を申渡した。折から支部員一同斷然罷業に入つたが、輿論は期せずして爭議團に集り、罷業二日にして左の好條件で大勝した。

一、解雇者は復職さす事
一、罷業中日給全額支給
一、ビラ代負擔

東京金網爭議快勝

抗爭五十日、よく戰ひつゞけた兄弟は、遂に十八ケ條の要求條件中十七ケ條を貫徹して快勝した。主なものは

一、待遇改善
一、御用組合は直ちに解散す
一、組合、政黨に加入の自由を承認

等で婦人部の陣營も延びつゝある

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

りも深夜業廢止後の錘數は其の反對となつて現れる事となる。即ち深夜業廢止に仍て事新しく增錘其の他の設備が不必要とされてゐる。即ち十月一日現在の統計によれば

据置總錘數	六、一五五、二五〇錘
運搬錘數	五、一五一、三七八錘
操短休錘數	一、〇〇一、六七二錘

即ち二割五分の操短は實際に於て一割六分二厘强の休錘の狀態にある。

即ち深夜業廢止後は、現在よりも一割六分强の增錘となる。故に資本家は賃銀の增嵩を回避する爲めに深夜業廢止後二晝夜休業制をとるならば、その操業時間は僅かに八分强の減少に過ぎない結果は、寧ろ八分强の增產となるのである。從來と同樣の休業制としても、其處には生產の減少はなく、增加となる事は以上に仍つて明かであります。

第三の理由は、深夜業廢止は寧ろ能率を增進する結論に到達する事であります。即ち現在の深夜業は、晝業の場合の能率と比較する時約一割强の低下を示してゐます。それは深夜業の肉體上、精神上に及ぼ

家庭覺え帳

脚氣にきく藥

▲玄米を煮る時の水加減にして、青葱でも白葱でもよろしいからその枯れ葉を適宜に入れて煮立てます。煮立てると茶褐色の濃い汁が出ます。それを一日に三回づゝ、一度に朝顏茶碗一杯位を、十日間飲み續けると治ります。そして一方數丁の徒步運動を朝か夜かに定めて行へばよろしいのです。

木炭について知つておく事

▲良い炭といふのは、切れ口に艶

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

す惡影響を示してゐるのである。故に深夜業廢止は深夜業による能率の低下を除去する事になるは勿論、勞働者の健康上にも非常な好結果となる事故、勞働力の持續をより長く得られる結果となり、從つてよりよき熟練職工をより長く使用出來る事となるのであります。紡績工場は機械を第一とし、勞働者を第二としてゐるのであるが、だからと云つてすべてが不熟練職工のみによつてよいと云ふ譯ではありません。

斯樣の意味に於て生産品が低下する事による理由に於ける賃銀低下は、その意味をなさず、優良職工の養生は益々能率を上げるのである。即ち資本家は如何なる場合と雖も、膨大なる利益に社會の進運、勞働者の生活狀態と云ふものを顧慮する事を知らないのであります。我が總同盟昭和三年度全國大會は萬場一致深夜業廢止による賃銀低下を決議し、こゝに猛烈なる反對運動を起す事になりました。

資本家の卑劣なる手段を抗擊せよ！

深夜業廢止の眞精神を生かせ!!

があり、質が堅く、たゝけば金屬の樣な音がします。

▲炭のはねるのを止めるには、乾きすぎたためですから、使ふ前に俵のまゝ雨にさらすか、水をかけるかしておくとよいのですが、差あたりはねるのを止めるには、鹽を一匙火の中に投げこめばよい。

▲炭屑は細かにして、布のりを混ぜてこね合せ、たどんを作ると火持のよいものが出來ます。

▲又炭の粉は小皿に入れて鼠入らずの片隅におけば、臭氣をとめる。

▲炭を保存するには、多少濕り氣のある場所の方がよろしい。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

五十餘日を戰ひ續けて

群馬縣關東醸造藤岡支部内製糸部
一女工

皆さん、まあよく聞いて下さい。こんな無茶な工場が又と世間にあるでせうか。私達は腐つた嘘つきの金持根性に、呆れはてゝ居ります。私は繭を煮て生糸を紡ぐ女工で、この境町東上社工場に六十人の仲間が居りますが、工場が立ち行かぬと云ふて、私達の給料を六ケ月も呉れなかつたのであります。そして尚も何とかかとか私達を欺して機械を動かしてゐましたが、私達も我慢が出來ず、組合で交渉してやつと千圓丈取つたのですが、皆の給料の何のたしにもなりません。でいよ〳〵私達もストライキを始めて、今では工場や寄宿舍を全部占領して爭議團の本部にしてもう五十日も戰つて居ります。或日社長が千圓の手形をやつと呉れたので銀行へ取りに行つてみると不渡手形でありました。私達をどこ迄馬鹿にしてゐるのでせう。今では毎日食べる米もやつと一俵づゝ買ひ入れて居る有様です。その米も三里もある米屋へ組合員が自轉車で取りに行かねばくれません。おかずも、寄宿舍からは出ないので、私達が僅かの小使を出し合つて買ふ仕末です。この間からは、部屋の電燈もつかなくなつて、蠟燭をともしてゐます。工場で電燈料が三月も拂へないので、線を切られたのであります。こんな場合でも不埒な工場の事務員は、姉妹を誘惑しやうとしたので、皆で寄つてたかつて事務員をやつゝけてやりましたら、こそ〳〵と工場から出て行きました。私達は組合を守ります。そしてその力で私達の目的を通さうと決心して居ります。

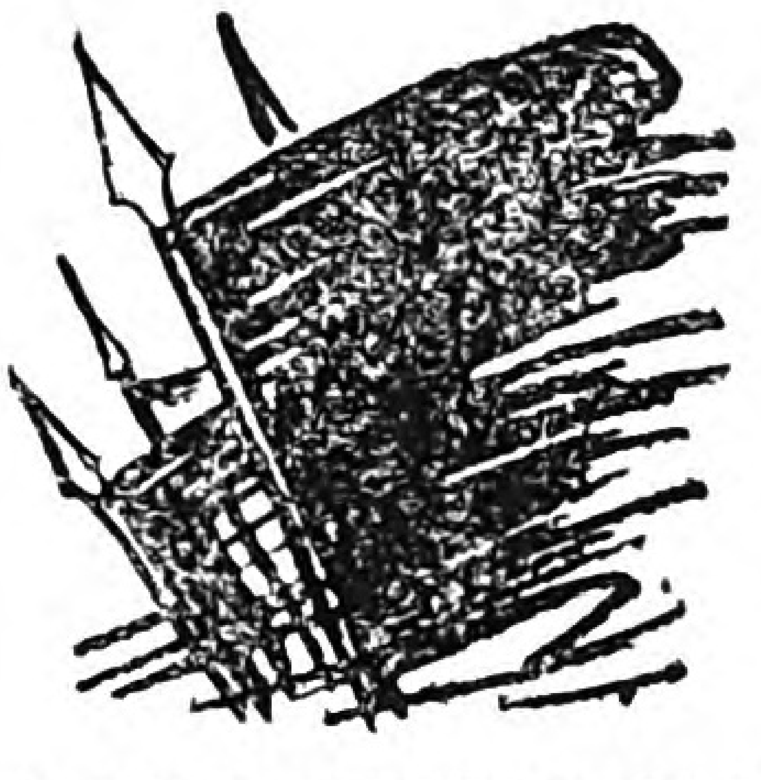
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

我々の日のために

紡織沼津支部　佐々木岩野

皆様！ 樂しいたまの休日をも御厭ひなく、何時も乍ら多數御集り下さいまして、盛大な支部大會を開かれました事は、私達組合員としまして實に嬉しい次第であります。今や私達無産大衆が着々として勞働運動に、或は政治運動にと進めば進む程、資本家は益々血眼になつて荒れ狂ひ、さながら狂犬の如く、反動政府と協力しては、すきさへあれば私達の兄妹をば搾取し、或は勞働組合破壞にと種々な計略をば謀らして居るのであります。これに應じるものは只私達の團結のみであります。けれども又しても資本家は毒素を含みたる甘言の糸を操つて、兄妹をば裏切らせんとします。しかし皆様！ 組合組織以前の私達なら何等取つく島もなく、女なるが故にと涙と共に泣き寢入りをして居りましたが、今や黎明に輝く我組合旗を先頭に一歩〳〵と新らしき道に進んでゐる私達は、そうした壓迫に恐れて居られませうか？ 否々如何に行手をきへぎる者がありませうと、目覺めた勞働婦人は資本主義のあらゆる罪惡を打破り苦難を乘り越えて進まなければ、私達の社會に改造する事は出來ないのであります。それにつけても、この嶽南地方にも幾千の勞働軍が、暴慾非道な資本主義の壓倒的な虐げの下に苦められつゝ、未だ何等の自覺もなく、因襲の夢をばむさぼつて眠つて居る兄妹をば、一歩先きに歩き出した私達の暖かい手で呼びさまし、虐げの鞭から解放するのは私達の大きな使命であり任務であります。姉妹よ。より固き團結へ！ そして更に我々の日へ!!

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



組合旗は輝く

戰のひまに、樂しき郊外へ

▼……生花講習をかねて、大阪府下吹田、小富士山

十月二十一日　勞働婦人聯盟關西支部

大空の澄み渡つた秋の朝である。手に〳〵辨當提げて賑やかな笑聲が松林にこだましてゐる。今日一日を、埃と機械からのがれた姉妹は、まるで小鳥が群がつて囀る樣である。正午握飯にパクつく。永久に忘れ難い味である。林から林へとかけ廻つて皆が思ひ〳〵に切り取つた、自然のまゝの草木を生ける氣持も今日は一入嬉しく樂しい。終る頃に義朗さん（生花の講師の息子さんで九つ）が餘興に劍舞をして呉れる。やがて暮れんとする秋の陽が恨めしい位に、樂しい一日を姉妹と送つた。

姉妹は嶽南勞働會館建設を決議す

▼……十一日三日午前十時　清水村玉井寺にて

紡織沼津支部秋季大會

新聞切ぬき帖

▼＝婦人の農會＝▲

さきに山口縣に最初の婦人農會が生れたが、今度は香川縣丸龜に農會が設立された。會長以下役員も會員も全部婦人である。

▼＝女辯護士を認むる改正法案＝▲

次の議會に提出される裁判所構成法改正案の中には、女性にも辯護士としての資格を與へる項目があるが、今後婦人の裁判には婦人の辯護士の活躍が見られるであらう。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

麗らかに澄み渡つた秋空に、くつきりと浮ぶ富士の頂きにも優つた雄姿をもつて六百餘名參集し、こゝに榮えある大會を開いた。

一　開會の辭　　井東副支部長

一　總同盟歌合唱　一　祝電披露　　田代新一

一　報告　全國大會に臨みて　　府川十作

　　大會各種議案説明

一　組合員祝辭演説

岡崎トミエ君　今野トシエ君　佐々木イワノ君

今野スサ子君　其他數氏

正午休憩。一同パンに元氣をつけて再開

一　議事　沼津支部勞働會館建設の件　説明　井東副支部長

　　具體的方法

　　イ、平屋五十坪、總費用二千圓也

　　ロ、大講堂、事務所、圖書室、小會議室、娯樂室を設ける事

尙櫻井忠義君、土屋喜之助君、佐々木イワノ君、堀ミネ子君の諸君が立つて熱烈なる賛成演説をなし、萬場一致の可決を見た。かくて大會を閉ぢ演説會に入る。砂塚よし子、赤松常子、池善二諸氏の後に會長鈴木文治氏の懇切なる講演あり、總同盟歌合唱して萬歳三唱、洋々たる前途を祝福して散會。

▼　＝市議戰にて勞働黨第一位＝　▲

最近イギリス各地の市會議員選擧の結果、勞働黨は斷然優勢を示して、議席百八十八を獲得して第一位であつた。

▼　▲

＝國際勞働運動の大立物　アルベール・トーマ氏來る＝

ジエネバ國際勞働局事務長トーマ氏は、日本の勞働狀態を視察にわざ〳〵來朝、十一月五日神戸着。特に、製糸、紡織に働く姉妹の苛酷劣惡な情況を實地視察し世界の與論に訴へるであらう。

×　×　×

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

大衆講談

うらぎり者（二）

正米吉

堀伊賀守と中泉撰司が、その居間で密談を始めたのは、それから間もない事でした。

『此訴狀と云ひ、去る拾七日山城の方に密告した東組同心平山助次郎の申立から推すと、大鹽の陰謀は大分切迫して居る樣に考へられるが』

『如何にも。昨日御會見の折、跡部樣の御言葉では、さして切迫の樣にも承りませんでしたが、兩三日の出來事を綜合して見ますれば、仲々油斷は出來ぬ樣に思はれます。』

『私もさう思ふ。返り忠の者の言を聞くに、今日行はれる筈であつた天滿組百九ケ町の初入式巡見を期して、一擧に事を擧げ私と山城を打取て、大阪城を陷入れ樣とする彼等の心組であつた。だから今日の巡見も取止めにしたのだ。』

『御意の通り。此訴狀を見ましても、旗上げの日時はハツキリしてありませんが、切迫して居る事は間違ひありますまい。まして御城。御役所。その他組屋敷等火攻の謀。として一項目を表はし、組織だつた方略を書き記してあります。それに添えた檄文には無道の奸吏を誅し、暴虐なる金持共を懲すと書いております。兎に角恐ろしい陰謀です。』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

『實の所私はこの訴狀に對しては今少しの期待をもつてゐた。しかしその期待は裏切られて殘されたものは、不快の念だよ。私は今お前が云つた旗上げの日時。突入つた陰謀の方略それが知りたかつた。訴狀にはそれがない。陰謀に對する事實は、以前平山の密訴で知り得た以外の何物もない。訴狀の三分の二は九郎右衛門自身の身圍ひだよ。彼は彼と伜英太郎と以下血族の赦免とを、密訴の功にかえて呉れと云ふ。與黨を召捕る節には同時に召捕つて呉れと云ふ。而し投獄や、留置や、預け等は病體で凌ぎ兼ねるから罷めて呉れと云ふ。彼には責を引く潔い心はなくて、與黨を怖れ、世間體を繕ふ爲の醜い心骨があるのみだ。何と云ふ卑怯者だそれにだよ、自殺するかも知れぬと云ふ。それは彼には覺束ない事だ。自殺する勇氣があれば、なぜ自殺した後で訴狀を托さないのだ。彼は投獄を恐れて居る。大阪の牢屋から生きて返る者の少いのは公然の秘密だ。病體でなくても入らずに濟めば入るまいとするだろう。私は彼の臆病な横着を憎まざるを得ない。』

『御言葉至極御尤に聞えます。しかし此際の事でもありますから、その處置は後の事にして差當り應急の御對策を願はしゆう。』

『そうだ。私は公儀の役人だ。秩序を維持する爲に、賞讃すべきものにしてある返り忠を、決して非難しやうとはしない、が侮蔑の念は禁ずるを得ない。しかしそれもよそふ。兎に角私は山城に手紙を書く事にするから、お前は急いで夫を屆けて呉れ。』

明け切らぬ曉を、滔々として物靜けく淀川の流れは、天滿橋の下を東から西へと流れております。

その橋の南詰を東に寄つた所に、大阪東町奉行所があります。大阪城の白堊は東の方に、薄白くほの見え

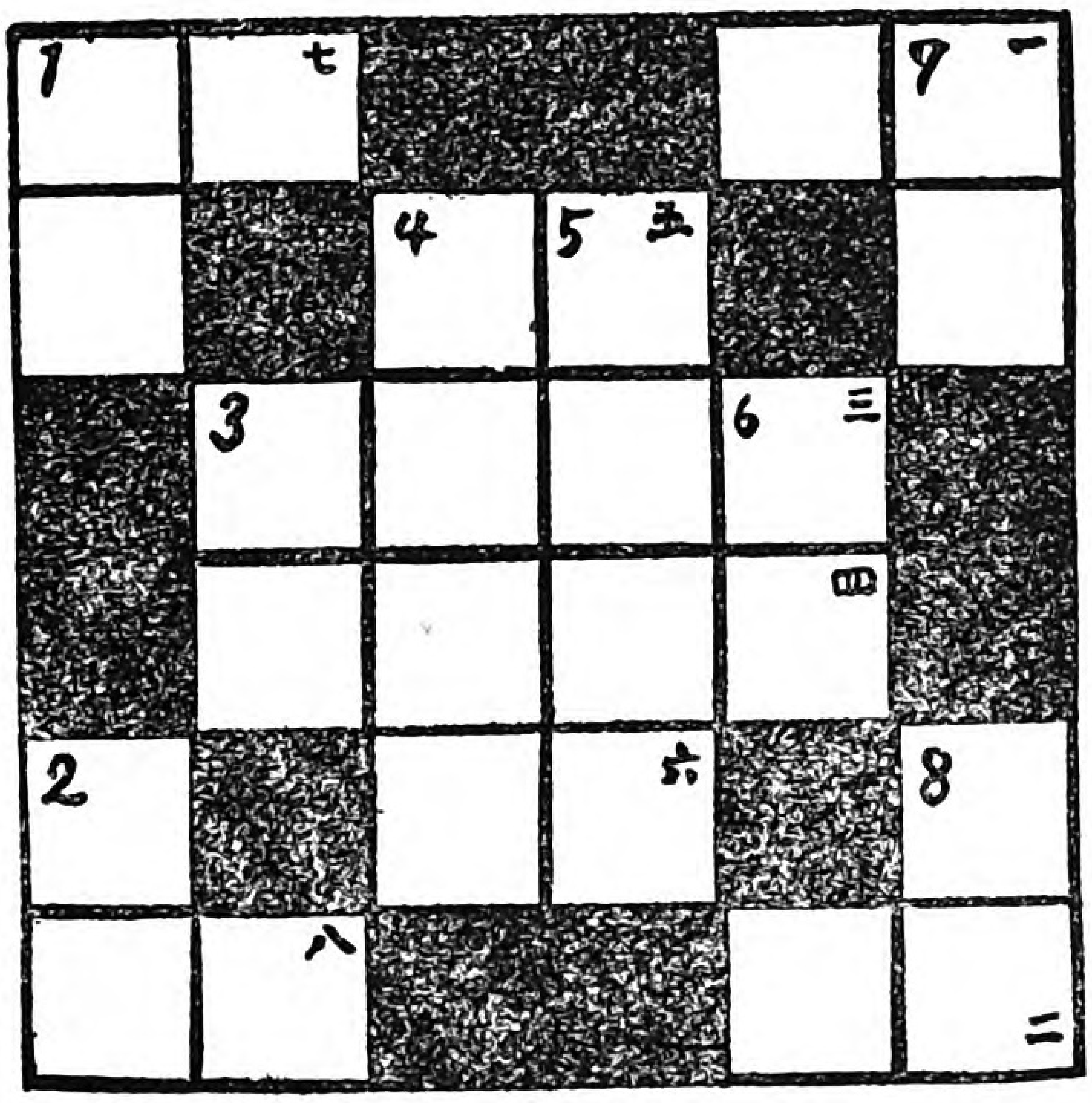
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

て居ります。西の方谷町の通りも、南へ連つた島町通りへも、未だ人の影さへ見る事が出來ません。

今の先西町奉行所からの急使に接した跡部山城守は、復心を集めて大鹽陰謀事件の對策に、腐心して居ります。

『使者の書面によれば、事は甚だ急じや。大鹽の方では準備萬端行届いて、事を起すのは急に迫つて居る。恐らく今日にも發するかも

（クロスワード）



正解者には抽籤で賞品をさし上ます。
御答は葉書で東京市芝區三田四國町
總同盟本部勞働婦人編輯係宛　〆切十二月廿日迄
前回の發表は來月號に

▲たてのカギ

1 お正月の飾りもの
2 福山勞働組合長の苗字
3 百姓道具の一種
4 勞働者をいぢめる奴
5 勞働者の祝祭日
6 高い處から水が落ちる
7 引越の時にくばるもの
8 女の子のお正月に欲しがるもの

▲よこのカギ

一 着物の手を通すところ
二 どこの家にもゐる動物
三 臺灣の或る都會
四 「あなたは」を候文で
五 毎日のたべもの
六 足の多い海の動物
七 〇〇にきず
八 飢へたる者に〇〇を與へよ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

知れぬぞ」
先づ山城が口を切りました。それを受ける樣にして、荻野勘左右門が答えるのでした。
「御意。昨日までは大鹽平八郎に限つて左樣の陰謀もあるまいと、磯谷賴母共々逮捕の御誼に對し、御猶豫相願ひましたが今となつては事理明白です。直に鎭壓の策を構えねばなりますまい。」
「それで直に處置しなければならぬのは、只今出役當番の賴田濟之助、小泉淵次郎の二人の與力じや。彼等が昨夜から今朝にかけての奉行所の形勢を、平八郎に報じたなら、陰謀の露見を感知して、直に事を擧げるかも知れぬ。左樣なつては一大事じや、彼等二人の加擔人を先づ血祭りに處理せねばならぬ。皆が近う寄れ」
斯くて密議がこらされ、議は一決しました。奉行所の掟として、其處に詰める者は大刀は詰所の刀架にかける。斯くて奉行に呼ばれた際は、小刀も疊廊下に置いて、無腰で御用談の間に出で、奉行の用を辨じるのです。
この掟を利用したのです。戰鬪力をなくして捕え樣と云ふのです。萬一手に餘る場合は切捨てるの手筈に決しました。
（續く）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

藤岡勝雄著

勞働者讀本

研究會用大阪聯合會發行

四六版三十八頁　一部十錢

勞働歌集

關東同盟會發行

一部十錢

民衆婦人

社會民衆婦人同盟機關紙

一部三錢

日本民衆新聞　社會民衆新聞

我等の持つ唯一の兄弟新聞

本部婦人部より

▲戰ひに明け、やがてこの年も戰ひの中に暮れやうとして居ります。働く者にとつては、一しほ骨身に沁む年の暮であります。

▲多難なりし年をかへり見て、切に私共の足跡の弱かりしを恨むのみであります。

▲來ん年こそはと、更に拍車をあてませう。今こゝに心靜かに皆樣の御奮鬪を禱りつゝ最後の編輯の筆をおきます。

昭和三年十一月廿九日印刷
昭和三年十二月一日發行

定價二十錢

第十二冊

編輯兼發行者　松岡駒吉
東京府荏原郡荏原町戸越四八九

印刷者　和田操
東京市芝區南佐久間町一ノ三

印刷所　和田印刷所
東京市芝區南佐久間町一ノ三

發行所　日本勞働總同盟本部
東京市芝區三田四國町二
電話高輪　三二九〇番
振替東京　三一五七〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

日本社会運動史料　機関紙誌篇　第69回配本

日本労働総同盟婦人部機関誌　労働婦人(1)

1978年10月23日発行

編　者　法政大学大原社会問題研究所
総同盟五十年史刊行委員会

発行所　財団法人 法政大学出版局
〒106 東京都港区南麻布2-8-4　TEL. 03 (453) 0717　振替・東京6-95814

本文製版・印刷／平文社　製本／昭栄堂製本

3336-52069-7710

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

刊行のことば

法政大学大原社会問題研究所
総同盟五十年史刊行委員会

一九六九年は大原社会問題研究所創立五十周年に当たる。研究所が、一九一九年大阪に創設されてから今日まで半世紀、社会運動は各種の分野で波瀾と曲折とをくりかえしつつ今日にいたった。研究所はこの間、労働運動・農民運動・無産政党運動・水平運動・婦人運動・その他さまざまな分野で作成された機関紙誌・報告書・ビラ・信書等の資料類の蒐集につとめて来た。これらの資料は、いずれも多くの組織や有名無名の運動家たちの血と汗によってつづられた苦闘史の産物であり、社会の貴重な共同財産である。それは一研究所の書庫において私蔵されるよりは、社会運動関係者・研究家あるいは広く一般の読者にむかって公開されるべき性質のものである。研究所は、創立五十周年記念事業の一つとして、逐次これらの資料類を整理編成し、公刊することを決定した。

総同盟五十年史刊行委員会は、一九六二年、日本労働組合総同盟がその前身である友愛会から数えて創立五十周年を迎えたのを記念して設置された。そして『総同盟五十年史』(全三巻)は、昨年その完結をみた。この編纂過程で、内外の協力を得て友愛会機関紙『友愛新報』をはじめとする友愛会・総同盟関係の資料が集められた。刊行委員会も研究所とまったく同じ考え方から、本史の刊行とともにその若干の覆刻・刊行をすすめてきた。したがって、研究所の「日本社会運動史料」の企画は、刊行委員会としても大賛成であり、従来の刊行委員会の計画をこれに加えることに喜んで同意した。

こうして、ここに研究所と刊行委員会の共同作業により、友愛会・総同盟と社会民衆党関係の諸資料が、「日本社会運動史料」の一部として刊行される運びとなったのである。われわれは、社会的義務といえるこれらの資料の覆刻・刊行の事業を万難を排して遂行していくつもりである。

理解ある関係者・一般読者の変わらぬ御協力と御援助とを期待してやまない。

一九六九年九月一日

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA